

2024年3月吉日

一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会

「自然と共生する世界」の実現にビジネスから貢献
23施設を「いきもの共生事業所[®]※1」に認証、
17施設が「いきもの共生事業所[®]」の認証を更新

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会が運営する「いきもの共生事業所[®]認証(通称:ABINC:エイビック)認証制度」では、このたび、生物多様性保全に取り組む工場、物流施設、商業施設、戸建住宅団地、集合住宅等の **23施設**を新たに「いきもの共生事業所[®]」として認証いたしました。また今回の更新申請(認証期間3年)によって、**17施設**が認証を更新しました。今回の認証、またADVANCE認証を含め、**認証件数は191件**となりました。

本認証制度は、一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB※2)が開発した「いきもの共生事業所[®]推進ガイドライン」を評価基準とした第三者認証であり、今回が第18回目の認証となります。本ガイドラインは、生物多様性国家戦略 2012-2020において、事業者が生物多様性に配慮した社有地の管理をすすめるための方策として紹介されており、多くの企業がこれを参考に取り組みを始めています。

今後も、工場等を評価する「工場版」、都市再開発やショッピングセンター向けの「都市・SC版」、集合住宅向けの「集合住宅版」、物流施設や戸建住宅団地を評価する「戸建住宅団地版および物流施設版」、ゴルフ場向けの「ゴルフ場版」、企業林を評価する「企業林版」、街区レベルの大規模施設を評価する「ABINC ADVANCE(アドバンス)版」と、幅広い施設用途に合わせた第三者認証制度を実施してまいります。

今回、認証または認証更新された施設は以下の通りです。

新規認証施設名称	主用途	施設住所	事業者
オウカス浦和針ヶ谷	集合住宅版	埼玉県さいたま市	野村不動産株式会社 野村不動産ウェルネス株式会社
プレミスト京都松ヶ崎	集合住宅版	京都府京都市	大和ハウス工業株式会社 西日本鉄道株式会社 株式会社 NIPPO 総合地所株式会社 ミサワホーム株式会社
駒沢こもれびプロジェクト	都市・SC版	東京都世田谷区	株式会社イマックス
昭和大学鷺沼キャンパス	都市・SC版	神奈川県川崎市	学校法人昭和大学
ツイン 21	都市・SC版	大阪府大阪市	日本都市ファンド投資法人
ENEOS 株式会社 仙台製油所	工場版	宮城県仙台市	ENEOS 株式会社
プラウド青砥	集合住宅版	東京都葛飾区	野村不動産株式会社
(仮称)神戸市垂水区舞子台 2 丁目計画	集合住宅版	兵庫県神戸市	伊藤忠都市開発株式会社 株式会社 NIPPO 東レ建設株式会社 総合地所株式会社 TC 神鋼不動産株式会社

プランズシティ東岸和田	集合住宅版	大阪府岸和田市	東急不動産株式会社 西日本鉄道株式会社
ウインズタウン神戸みずき台	戸建住宅団地版	兵庫県神戸市	パナソニックホームズ株式会社
西千葉 RESIDENCE AVENUE	集合住宅版	千葉県千葉市	野村不動産株式会社 三井不動産レジデンシャル株式会社 三菱地所レジデンス株式会社 大和ハウス工業株式会社
(仮称)門前仲町開発計画	集合住宅版	東京都江東区	野村不動産株式会社
横浜ゴム株式会社 三島工場	工場版	静岡県三島市	横浜ゴム株式会社
(仮称)世田谷区成城 9 丁目計画	集合住宅版	東京都世田谷区	野村不動産株式会社
KANDA SQUARE	都市・SC 版	東京都千代田区	住友商事株式会社
リビオ光が丘ガーデンズ	集合住宅版	東京都練馬区	日鉄興和不動産株式会社
(仮称)船橋市本町 1 丁目計画 新築工事	集合住宅版	千葉県船橋市	大和ハウス工業株式会社 東京建物株式会社 京成電鉄株式会社
(仮称)神戸市東灘区住吉本町 計画	集合住宅版	兵庫県神戸市	野村不動産株式会社
(仮称)下野池第2住宅建替え事業	集合住宅版	大阪府堺市	下野池第2住宅マンション建替組合 京阪電鉄不動産株式会社 旭化成ホームズ株式会社 三菱地所レジデンス株式会社 大阪ガス都市開発株式会社 和田興産株式会社
ルネグラン上石神井	集合住宅版	東京都練馬区	総合地所株式会社
ジオ荻窪	集合住宅版	東京都杉並区	阪急阪神不動産株式会社 相鉄不動産株式会社

更新認証施設名称	主用途	施設住所	事業者
イオンモール新利府 南館	都市・SC 版	宮城県宮城郡	イオンモール株式会社
安藤ハザマ技術研究所	工場版	茨城県つくば市	株式会社 安藤・間
イオンモール川口	都市・SC 版	埼玉県川口市	イオンモール株式会社
イオンモール常滑	都市・SC 版	愛知県常滑市	イオンモール株式会社
イオンモール羽生	都市・SC 版	埼玉県羽生市	イオンモール株式会社
イオンモール上尾	都市・SC 版	埼玉県上尾市	イオンモール株式会社
イオンモール四條畷	都市・SC 版	大阪府四條畷市	イオンモール株式会社
横浜ゴム株式会社 三重工場	工場版	三重県伊勢市	横浜ゴム株式会社
ESR 横浜幸浦ディストリビューションセンター1	物流施設版	神奈川県横浜市	ESR 株式会社 ESR 幸浦 1 特定目的会社
渋谷ソラスト	都市・SC 版	東京都渋谷区	一般社団法人道玄坂121

株式会社 IHI 相生事業所	工場版	兵庫県相生市	株式会社IHI
イオンモール座間	都市・SC版	神奈川県座間市	イオンモール株式会社
イオンモール新利府 北館	都市・SC版	宮城県宮城郡	三井住友信託銀行株式会社 イオンモール株式会社
横浜ゴム株式会社 新城工場	工場版	愛知県新城市	横浜ゴム株式会社
イオンモール白山	都市・SC版	石川県白山市	イオンモール株式会社
イオンモール堺鉄砲町	都市・SC版	大阪府堺市	イオンモール株式会社
THE OUTLETS HIROSHIMA	都市・SC版	広島県広島市	イオンモール株式会社

※1 いきもの共生事業所®はJBIBの登録商標です。

※2 ビジネスによる生物多様性保全において先進的、積極的な取り組みを進める企業の集まりです。

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会では、今回申請いただいた施設の取り組みを活用し、認証制度の進化に取り組みます。また、今後、ガイドライン及び認証制度の普及・啓発を担う人材の育成に力を入れ、さらに認証の適用範囲を、工場、物流施設、集合住宅、戸建住宅団地、公共施設等、ゴルフ場、企業林、街区に拡大していくことによって、自然や地域共同体と共生する土地利用に取り組みやすい世界の実現に貢献して参ります。



認証書のロゴ

【一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)について】

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。

【団体概要】

■名称：一般社団法人いきもの共生事業推進協議会

[英文名: Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community
=略称ABINC(エイビंक)]

■設立：2013年12月25日 ■連絡先：info@abinc.or.jp ■ホームページ：<http://www.abinc.or.jp/>

■理事： 森本 幸裕 (京都大学 名誉教授) <会長>

原口 真 (MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
サステナビリティ推進部 TNFD専任SVP) <副会長>

足立 直樹 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)

小松 裕幸 (清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 主席マネージャー)

高塚 敏 (株式会社地域環境計画 代表取締役)

長澤 基一 (株式会社日本設計 ランドスケープ・都市基盤設計部 ランドスケープ設計グループ長)

村山 顕人 (東京大学 大学院工学系研究科 准教授)

■監事： 梶谷 修 (一般社団法人 日本環境アセスメント協会 顧問)

渡邊 哲朗 (税理士法人渡辺総研)

＜本発表に関するお問い合わせ先＞

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)事務局 事務局長:安斉 健雄 担当:渡辺・三好

※事務局業務取扱い受託 MS&ADインターリスク総研株式会社 E-mail : abinc@catcorp.jp